

みずゐる

滋賀県PTA連絡協議会広報紙

108

発行者

滋賀県PTA連絡協議会
滋賀県PTA安全会
会長 橋 円
編集 広報委員会
印刷 竹田 騰 写 堂

第
62回

『滋賀県PTA大会』

令和元年
12/7

高島市民会館

第62回滋賀県PTA大会のオープニングは、NPO法人高島倶楽部「トゥインクルスターズ」のみなさんによるチアリーディングの演技でした。

自分らしさを表現しようと体いっぱい使ったのパフォーマンス。躍動感あふれる演技に会場全体が感動の渦に巻き込まれました。

式典では、会長挨拶、県教育長祝辞、功労者表彰と大会宣言の採択が行われました。(関連記事 2面)



大塚みずえ氏 講演会

恐れずに自分を表現してみませんか？

自分らしさってなんだろう

アニメ「クレヨンしんちゃん」の神田鳥忍役、「あたしんち」のナスオ役などの声優としてご活躍の大塚みずえ氏による「恐れずに自分を表現してみませんか？」と題した講演が行われました。自己表現ができずに苦しんでいる人が多い現代、他人とのコミュニケーションに億病になっている私たちの心を巧みな話術で解きほぐしてくださいました。



★初めに、伝統的な日本文化の一つである「講談」を披露。先生は「たまねぎ亭紅瑞」という名前で講談語りの活動もされています。「選ぶということが自分を表現すること」の最初の一步だと言われ、会場のみんなで選んだ演目「因幡の白ウサギ」で楽しい古事記の世界に私たちをグイッと魅了。

★大塚先生のご主人は、自分を表現することが苦手だったけれど、お子さんと共に成長され、その後、絵本の文章を書くという仕事で、自分らしさを取り戻したのだそうです。その絵本「いちにちパンダ」の読み聞かせからは「自分らしさを大事に」というメッセージが伝わり、勇気をもらいました。

★全員参加しての「心のキャッチボール」イエスアンド体験ではあちこちから笑い声。隣席の人たちと楽しくコミュニケーションをとりながら、ほっこり温かい雰囲気になりました。

★インプロ(即興)一人芝居「その後の桃太郎のサル」は大盛り上がり。参加者が「自由に書いた言葉」を劇中に盛り込んで即興で演じ上げられたのは圧巻でした。

盛りだくさんの講演の最後に、子育ての中で、子どもの自己肯定感を引き上げるには、「**大人がコントロールを手放すことも大事ですよ**」とのアドバイス。子どもの自主性に任し、時には失敗すること**も大事**という先生の言葉に、「よし明日からそんな風に子どもに接し、親も子と共に自分らしさを表現できるようにしていきたい。」と感じることができたすばらしい講演でした。



続きは2面を見てね ➡



滋賀県 PTA 大会 つづき…

会長 あいさつ

12月に入り、寒さは厳しくなってきましたが、山々の移ろいは目にあでやかです。この美しい高島市で、第62回滋賀県PTA大会を開催することができ、大変うれしく思います。

さて、先日「OECD(経済協力開発機構)の国際学力調査で、日本の若者の読解力の低下が浮き彫りになった」と、新聞が報じていました。また、その低下の原因の一つにSNSの普及があるとも書かれていました。

その一方でとてもうれしいものに会いました。亀岡子ども新聞という地域紙に掲載されている「こども相談室」です。子どもが大人の悩み相談を受けるコーナーで、子どもが頭をフル稼働させ、自分の経験や考えを駆使して、大人の悩み事に真剣に答えようと言葉をひねり出す姿がうかがえます。

子どもが頑張る姿は素直に喜ばしいものですが、その頑張りを支える大人がいてこそ、成り立つものではないかと、新聞を読みながら考えました。子どもは自分の力だけでは成長できません。

しかし、成長するために他者を必要とするのは何も子どもだけではありません。大人もまた、人との出会いで磨かれていくものです。

ことばの力が低下しているといわれる今、亀岡子ども新聞の子ども記者たちの頑張りを引き出した大人の力に、私たちは少なからず学ぶものがあるのではないのでしょうか。

子どもを磨く大人になるために、私たちは自分を高める機会から遠ざかってはいけないと思います。子育てという一つの仕事に取り組みする大人が、思いを一つにする機会がPTAです。大変なこともあります。【ひとりではない】ことに救われることもあるかもしれません。私たちもまた、自分の力だけでは成長できないからこそ、皆さんとともに磨きあっていきたいと思っています。

今日の講演では、「声に出す言葉」を通じて、互いの心に触れあう学びを体験していただきます。どうか最後まで、楽しい時間をお過ごしください。



会長 橋 円

大会宣言

今を生きる子どもたちは、生まれると同時に著しい変化の中にいます。これからもこの変化は続いていくと考えられますが、大人も子どももうまく対応していけるのでしょうか。

今の子どもたちが育つ社会状況は私たち大人が育った頃とは異なり、経験と感覚だけでは子育てがしにくくなっています。だからこそ私たちが学び合い、今の社会に生きる大人として育っていかなければなりません。そのためには、PTA活動を通して学びと地域との連携がますます重要になってきます。どんな社会になっても変わらないものがあることを忘れてはいけません。その中で大切なことは、親と子がしっかり向き合うこと、子どもを取り巻く大人や地域がつながること、そして交流をすることです。これらは見えにくいかもしれませんが、共に生活し活動する場で得られるものだと思います。この大会が、親育ちの場であり、子どもたちのためにつながり合う場であることを確認します。



決 議

- 私たちは、家庭・学校・地域社会との「つながり」をより一層深めるための核となり、みんなで子育てできるPTA活動を推進します。
- 私たちは、「いじめ」や「虐待」の防止に努めるとともに、自らの人権感覚を磨き、自他の生命や人権を大切にするPTA活動を推進します。
- 私たちは、コミュニケーションツールの使い方を家庭や学校で話し合い、子どもたちが安心して成長していくためのPTA活動を推進します。
- 私たちは、親同士の連携を密にし、子育ての情報交換を活発にする中で、親育ちのためのPTA活動を推進します。
- 私たちは、会員相互の研修に努め、子どもたちを取り巻く社会環境の変化に対応できるPTA活動を推進します。

令和元年12月7日
第62回滋賀県PTA高島大会



第3回連P会長会開催 於彦根市東地区公民館

連P会長会は、地域間の情報交換を通じて、お互いの市町連P活動をより充実させる目的で開催されています。また、PTAを取り巻く難しい諸問題に対し、県や日本PTAとの連携や情報の入

手もその目的の1つです。

開催地の連P役員さん、単P役員さんにも出席していただきながらより深い情報の交換、共有ができています。

この日は「個人情報の保護」「PTA任意加入問題(PTA退会問題)」について活発な情報交流がされました。



AIG 損保

育てたいのは
子どもたちの未来。

「高校生国際交流プログラム」協賛
「いじめ防止対策コンテスト」協賛
「エコキャップ推進協会」への支援

「がん対策推進企業アクション」への参加
「新日本フィルハーモニー交響楽団」への支援
(ほか)

トラベルサービス関西支店
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB35階 TEL: 06-7223-2120

*** PTA安全会より ***



AIG 損保

PTA行事参加中に事故が起こったら…
各単位PTAを通じて下記へご連絡ください。

AIG損害保険株式会社

取扱代理店

(株)アーク・スリー・インターナショナル

〒520-0051 大津市梅林一丁目3-25 大津駅前1st森田ビル4F
TEL (077) 527-6823 FAX (0120) 527-606
(平日: 9時30分～17時まで)

滋賀県PTAホームページ <http://www.shiga-pta.jp/>



地球の未来にできること。
マングローブ「海の森」づくりは、
その答えのひとつです。

東京海上日動は、1999年度からNGO*をパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングローブの植林をはじめました。マングローブ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来にかけける保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。

*「マングローブ植林行動計画」「公益財団法人オイスカ」(1999年度～)
「国際マングローブ生態系協会」(2009年度～)

東京海上日動

東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050 ☎0120-868-100

平日 午前9時～午後8時、土日祝日 午前9時～午後6時 <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

To Be a Good Company



よろこぶ顔がみたくて! 編

能登川北小学校 PTA(東近江市) くりみフェスタ



能登川北小学校は、児童数 71 名の小さな学校です。昔からまちづくりへの関心が高く、地域ぐるみで子どもを育てようという思いが今も息づ

いています。PTA 組織も小規模ですが、卒業してからも地域の一人として子どもたちを見守り続けることを先輩方の姿から学んでいます。

今年で 15 回目を迎える「くりみフェスタ」は、地域と PTA が一体となった地域最大の催しです。能登川地区に根ざし

たまちづくりの組織に、地元の各種団体、PTA やボランティアも加わって、数か月前から準備。楽しみにしている子どもたちの期待に応えようと、役員も思いをめぐらせます。

今年も射的や輪投げ、釣りゲーム、ディスクゴルフなどのスポーツ体験、バザーなど盛り沢山の内容。PTA が行う餅つきの他、豚汁やフランクフルト、綿菓子などごちそうもいっぱい! つきたてのお餅をみんなでいっしょに頬張ると、三世代の交流が広がります。

子どもたちもフェスタで重要な役割を果たしています。午前中は音楽会で合唱や合奏を披露、午後からは 6 年生が学校で育てたチンゲン菜を販売。今年も完売!! また中学生も応援に駆けつけ、ポテトなどの販売員として大活躍。

「すごく楽しかった」「また地域の人に会ったらお礼が言いたい」「中学生になっても手伝いに来たい」と子どもたちの声。

「地域の子どもは地域で育てる」「みんなの顔と名前が一致するまちづくり」という理念が息づく、なごやかであったかい催しです。スタッフは言います。「大変な面もあるけれど、子どもたちのためにこれからも続けていきたい」と。



大津市PTA連合会小学校会長会 主催 「オバケリア」

11 月 16 日(土)、紅葉も見頃を迎えた三井寺(園城寺)で、第一回大津市 PTA 連合会肝試し企画、「オバケリア」が開催されました。

暗闇の三井寺境内には、完成度の高い本格的なオバケが潜み、参加者を待ちかまえています。おどかさず方も、おどかされる方の参加者も、ワクワク! ドキドキ! 始まってみると、恐怖のあまり動けなくなる子や、リタイアする子も続出! 夜の三井寺に子どもたちの叫び声が響きわたりました。

広い大津市の各エリアから 1989 名(うち子ども 1204 名)が参加。17 時 30 分の受け付け開始時刻には、既に長蛇の列の大盛況。

この企画はたくさんの方の協力で支えられていました。会場の準備や後片付けのスタッフはもちろん、被り物の中で汗びっしょりになりながら、子どもたちをおどかし続けた

30 人のオバケ役の方など総勢 45 名。そして何より被り物、衣装、オブジェなどを製作された方々の情熱が伝わってきました。



運営で留意した点は、やはり安全面とのこと。暗くなる川や茂みなどがたくさんあり、バリケードやコース表記の他、小さな灯りをたくさん配置。翌週の夜間イベントのために設置されていた電灯も利用させていただきました。「境内使用にあたり二つ返事で OK してくださった三井寺さんには感謝です」「観光客のいない夜間なので、混乱もなく無事終われたことが何よりです」というスタッフの声や、「来年はオバケ役で参加したい」という親御さんの声も。力を合わせるネットワークがより広がることを期待して、次年度につなげていきたいと役員さんは語られていました。

CHUBB®

チャブ保険は、
大切なお子さまを
24時間お守りします。

こども総合保険

ケガ・育英費用・賠償責任を補償!!

www.chubb.com/jp

Chubb損害保険株式会社



編集後記

この一年、PTA 役員を経験された方は得るものがたくさんあったのではないのでしょうか!?

(私自身がそうだったので)

今号掲載の「よろこぶ顔がみたくて!」のように、子どもの笑顔が見られるなら、子どもの命・心を守るためなら、絶対がんばれちゃう! と私は思います。(*^o^*)

みなさんにとって「やってみようかな PTA」と思うキッカケになる広報紙になればいいなあ! って思いを込めた 108 号となりました。

次回号にも是非目を通していただけますように...



スマホ会議 in 長浜 ネットモラル研修会

12/14(土) | 長浜市曳山博物館



小学校高学年・中学生・高校生が集う研修会。コーディネーターに兵庫県立大学 竹内和雄先生、活動のサポートに同大学ソーシャルメディア研究会の学生の皆さんをお迎えしました。

最初に、SNSの「現状と対策」の説明がありました。その都度、子どもたちは思ったことや感じたことなどを発言し合います。

次に、ネットを「やめられない瞬間」と「どうすれば?」(対策)について個々に考え、班ごとに全員発言で発表。

やめられない瞬間

- 途中になるとき。
- 相手と繋がっているとき。
- 情報が欲しいとき。など

どうすれば?

- ルールを作っておく。
- やめるための「ご褒美」を考えておく。
- 友だちと話し合っ、やめやすい雰囲気を作っておく。など

最後に、提言作成!!

①国・自治体 ②企業 ③親(子) ④先生 ⑤自分たち
に対して「してほしい」こと、「してほしくない」ことをまとめ、班の代表者が発表します。

親には

- 親もルールを守ってほしい。
- 親にも制限してほしい。
- 感情的に怒るのではなく叱ってほしい。など

自分たちには

- 直接会って話すことを大事にしたい。
- SNS以外のことに時間を使う。
- ネット依存は人ごとではない。など

研修会には、県・長浜市のPTA役員さんや、引率で来られた先生方も一緒にディスカッションや発表に参加。大人から子どもたちに対しては、「自分を大切にしてほしい」「かけがえのない存在なんだよ」「君の味方だよ」などが伝えられ、切なる願いや的確な提言が盛り沢山となりました。

一日の研修を通して、子どもたちと大人の私たちが互いに思いや意見を直接言える・聞き合える貴重な機会を得ることができました。



滋賀県PTA連絡協議会 「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」

保険・保障等、加入を検討していたけど、ついすっかり忘れていた！
子どものクラブ活動や活動範囲が広がったので検討が必要！と思われる皆様、当保障制度は補償期間の途中からでもご加入いただけます！！
全プラン「熱中症」補償も付帯しております。

保障制度の特徴!!

1. 学校内外問わず 365日 24時間保障！
2. 新年度より疾病入院にも対応の新プランを新設！（小学生以上対象）
Sプラン・・・疾病入院保険金、疾病手術保険金、療養一時金等
3. 全プランに天災危険補償特約を付帯！
4. 個人賠償責任補償は、お子さまはもちろん同居のご家族も対象！
5. 各種サービスをご利用いただけます！

- ①メディカルアシスト（各種医療に関する相談に応じます。24時間 365日受付）
- ②ディリーサポート（介護・法律・税務のご相談）



滋賀県
自転車条例
対応!

新年度の加入手続き書類は、
4月初旬に学校園を通じて
ご案内いたします！



保障制度のお問合せは、下記代理店へお願いします。

「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」係
取扱保険代理店
(株)アーク・スリー・インターナショナル
TEL：0120-577-415（平日9:30～17:00）